

Chromebook を効果的に活用するための取り組み

輪島市立東陽中学校

令和3年度末にめざす ICT を活用した学びの姿 : 「情報を共有できる」

① めざす姿を実現するために

○効果的に活用するためのルール確認研修

- ・学習に関係のない使用はしない。
- ・先生の指示があった場合は、すぐに Chromebook を閉じる。
- ・勝手に設定を変更しない。(借りているものとして大切に使用する。)
- ・休み時間は原則使用しない。(登校後も含む)

○基本的操作習得のための基本スキル研修

- ・必須動画視聴会。
- ・操作等の基本スキル研修。(Classroom の作成の仕方、Forms、Jamboard の使い方など)
- ・ICT 支援員や GIGA サポーターによる支援。

○授業活用時のための応用スキル研修

- ・GIGA スクール校内研修推進リーダーによる模擬授業
- ・研究授業での実践報告会
- ・互見授業週間 (各教諭がどのようにして Chromebook を活用しているか自由参観ができる仕組みを作り、アイデアを見合う機会を設ける。)

② 成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none">・多くの先生方が授業で Chromebook を活用している・子どもたちが率先して Chromebook を有効活用している・スキルの習得により授業でできることが増えている	<ul style="list-style-type: none">・情報リテラシーや情報モラル教育の必要性・Chromebook をツールとして使う意識